

運営通信

この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や経営・活動に関する情報をお伝えするためお届けしています。

第3回 通常総代会を開催します

第3回通常総代会

日時：6月19日（水） 10:00～12:45
会場：富山国際会議場 3階メインホール
（富山市大手町1-2）

※受付が混み合いますので、**9:50**までにお越しください。



通常総代会は年1回開催する生協の最高議決機関です。組合員の代表である総代が集まり、今後のとやま生協の進め方となる1年間の事業計画などを決定する重要な場となりますので、出席をお願いいたします。

通常総代会当日に会場へのご出席ができない場合は、「書面議決書」のご提出による出席をお願いいたします。

※第3回通常総代会開催のご案内を先日お届けしております。

まだ手元にお持ちの方は「出欠確認表」を同封の返信用封筒にて、お返事下さい。

春のブロック総代会議を開催しました

5月8日～13日の期間、県内3会場で「2024年度 春のブロック総代会議」を開催し、全ブロックあわせて377名（書面含む）の総代にご出席いただきました。

当日は「ブロックの2023年度まとめと2024年度方針」の提案があり、各ブロックで賛成多数にて承認されました。

また、6月19日（水）に開催する「第3回通常総代会議案」についての事前説明を行い、理解を深めていただきました。

春のブロック総代会議でいただきましたご意見は、「春のブロック総代会議Q&A集」として取りまとめ、第3回通常総代会議案書とともに6月初旬にお届けします。

お忙しい中ご出席いただいた総代の皆さん、誠にありがとうございました。

ブロック	総代数	出席数	うち書面
富山	176名	170名	121名
東部	70名	66名	35名
西部	148名	141名	96名
合計	394名	377名	252名



【目次】

1、第3回 通常総代会を開催します	表紙
2、春のブロック総代会議を開催しました	表紙
3、みなみ店で「とやま生協2周年誕生祭」を開催しました	P 2
4、第30回 海岸クリーン作戦を開催します	P 2
5、理事会だより、3月度事業・経営報告	P 3
6、重点課題で取り組んだこと	P 3
7、令和6年能登半島地震支援報告	P 4

とやま生活協同組合

<https://www.toyama.coop/>

富山市金屋555

フリーダイヤル

☎：0120-555-192

発行：経営企画G



とやませいきょう

みなみ店で「とやま生協2周年誕生祭」を開催しました

4月25日～27日の3日間、みなみ店にて「とやま生協2周年誕生祭」としてセールを開催しました。

最終日の27日には野菜の詰め放題(ジャガイモ・ニンジン・タマネギ)や豚汁・おにぎりの販売など様々なイベントを行いました。

お買い物のあとに立ち寄る方はもちろん、子ども連れで食事をされていく方もおられ、多くの方にボリューム満点の豚汁とおにぎりを召し上がって喜んでいただきました。

また、店内では射水市の人気パン工房「5(ファイブ)」の試食販売も行われ、代表の豊田さんが直接お客さんにパンの特徴やおすすめポイントを伝え、そのおいしさに足を止めるお客さんもたくさんおられました。



▲5(ファイブ)のパンの試食販売

袋いっぱいでもスタッフに「まだ入る」と積みあげられ笑いが起こる場面も！▼



▲豚汁・おにぎり美味しいね！



▲コーすけもお祝いに駆けつけてくれました！



第30回 海岸クリーン作戦を開催します

主催：富山県生活協同組合連合会

協賛：富山県協同組合協議会（JAグループ・県漁連・森連・生協連）、岩瀬浜海水浴協同組合、六渡寺海岸美化推進協議会

持続可能な開発目標（SDGs）の目標14「海の豊かさを守ろう」のターゲット14項目「2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する」ことを目標に、SDGs推進に繋がる海岸清掃を行います。

ご家族や、ご友人をお誘いのうえ、是非ご参加ください。

開催日：6月16日（日） ※各会場10分前までに受付をお済ませください。
※駐車場には限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

場所①：六渡寺海岸（射水市）
時間：8：00～9：00（受付7：30～）



- ◆もちもの
・軍手
・ゴミ袋2～3枚
・清掃用トンゴ
（あると便利です）



- ◆雨天決行(強雨・強風の場合は中止)
※天候等により開催状況が不明な場合は[富山県生協連合会]のホームページをご確認ください。

場所②：岩瀬浜海岸（富山市）
時間：9：30～10：30（受付9：00～）



★マイクロプラスチック調査を両会場で実施します！

- ◆対象者：大人、または親子(小学生以上)
◆定員：六渡寺海岸8名、岩瀬浜12名
※応募多数の場合抽選となります。

- ◆電話でのお申込み・お問合せ先：
とやま生協 コールセンター
☎：0120-555-192(月～金 8:30～19:30)

QRコードからの
お申込みはこちらから→
申込め切：6/9(日)



◇話し合われたこと

(承認事項)

1. 2023年度3月度の事業・活動および経営報告の件
2. 2023年度経営(決算)報告の件
3. 2023年度 剰余金処分案の件
4. 役員人事委員会答申
 - (1) 代表理事の選任および役付理事、常勤する理事選任の件
 - (2) 2024年度ー2025年度 役員の対外役員及び委員、理事会諮問委員会等の役割の件
 - (3) 2024年度役員報酬の件
 - (4) 2023年度常勤する理事の評価決定の件
 - (5) 2024年度常勤する理事の評価シートの件
5. 対外総会代議員選出の件

(主な協議事項)

1. 第3回通常総代会議案書(一次案)の件

(主な確認事項)

1. 「SDGs宣言、2030環境・サステナビリティ政策」2023年度まとめと2024年度方針

◇3月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

- ・総事業高は14億2,754万円で、予算比 96%、予算差-6,275万円です。
- ・経常剰余金は9,072万円で、予算差1億1,518万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

- ・3月12日、富山県に「令和6年能登半島地震義援金」1,000万円を贈呈しました。
- ・能登町での炊き出しは大阪府連と連携し、県連と共に7名がボランティアに参加しました。
- ・3月28日に立山町と包括連携協定を締結しました。現在の締結は3市1町となりました。
- ・3月25日、2024年度採用職員の入協式を執り行いました。
- ・次期役員候補者を理事会で承認しました。
- ・組合員活動参加は、ブロック協議会・委員会に114名が参加、34の地域会で38回・216名、せいきょうクラブ7回で42名の参加がありました。
- また、活動委員交流会に135名、輝くろべ誕生祭に9名、SDGsアンケートに2,168名の参加がありました。

重点課題で取り組んだこと

とやま生協では総代の皆さんと総代会で確認した方針に基づき、重点課題を設けて取り組んでいます。

組合員へのお役立ち(4月)

・高岡市牧野地区、射水市新湊地区で移動店舗の販売開始

4月26日から高岡市牧野地区、射水市新湊地区での移動店舗の販売を開始しました。

新湊地区のショッピングセンターの食品館が閉店したことにより、買い物が不便となっている周辺地域の組合員からの要望にお応えし、実現しました。

毎週金曜の午後牧野地区と新湊地区の公民館を巡っています。



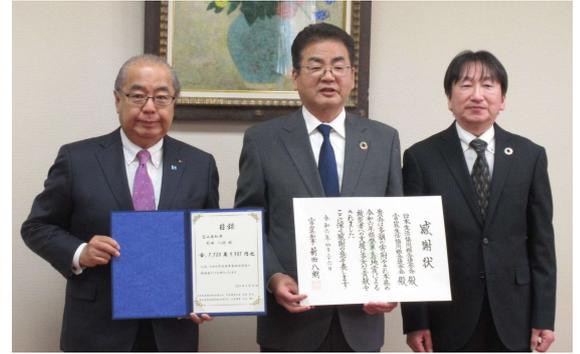
運行表			
順	地域	場所	時間
1	新湊	射水市八幡町 越の湯様 駐車場	11:50 ~12:10
2	新湊	射水市放生津町 ラ・メール放生津様	12:15 ~12:45
3	新湊	射水市中央町 清水様 駐車場	13:00 ~13:30
4	新湊	射水市本町 三日曾根公民館	13:35 ~13:55
5	高岡	高岡市下牧野 下牧野公民館	14:05 ~14:30

令和6年能登半島地震支援報告

◆日本生活協同組合連合会と富山県生活協同組合連合会が富山県に募金を贈呈

4月24日(金)、富山県庁にて、富山県から新田八朗 富山県知事、日本生協連から土屋敏夫 代表理事会長、県生協連から小泉謙二 代表理事会長が出席し、全国の組合員から寄せられた義援金 7,720万円を富山県に贈呈しました。

土屋代表理事会長から「全国の組合員から寄せられた思いやりの気持ちです」、小泉代表理事会長からは「災害に合われた人の役に立ててほしい」と目録を贈呈しました。



◆石川県への支援

実施日：4月13日(土)

場所：石川県能登町「小間生（おもう）公民館」

支援者：3名（富山県生協連1名・とやま生協2名）

支援内容：

大阪府生協連合会が主催し、富山県生協連と連携して石川県能登町の避難所となっている「小間生公民館」で炊き込みご飯550食の炊き出しを行いました。

受け取る際に脱帽して「ありがとうございます」とご挨拶される方や「こんなにもらっているの？助かるわ」と、感謝の言葉をいただきました。

仕事や住まい・家具などを失い、中には家族も亡くされた方がいたかもしれません。こちらからなんと声を掛けたいものか分からない状況で、被災された方からお礼の言葉をいただき、参加した職員も元気をもらいました。



小間生公民館



◆コープいしかわより全国の生協へお礼状が届きました

とやま生協が事業再開支援のため職員を派遣したコープいしかわより、震災支援に対するお礼状が届きました。コープいしかわでは現在、他の生協からの支援なしで運営できるまでに至りました。

復興への道のりはまだまだ遠いのが現状です。とやま生協では、今後も被災地支援の活動を続けます。

～石川県の組合員さんから生協へ寄せられた声～

- ・コープいしかわの機関紙の“北海道から、宮崎から駆けつける生協職員“という特集を読んでこんな各地から応援が入っていたことを知りました。
石川の職員自体が被災者の中、二人体制の配達は利用者にとっても職員にとってもありがたいものです。感謝しかありません。
- ・地震によりコープいしかわの皆さんが大変なご苦労をされたと思います。今も変わらずご苦労されていると思いますが、お体に気をつけて頑張ってください。全国の応援に来てくださった方にも感謝です。バナナや食パンをいただいたのはとても嬉しく、生協のやさしさを感じました。ありがとうございました。

～コープいしかわ職員より～

- ・全国の生協の仲間からたくさんの支援、誠にありがとうございました。配送同乗していただくことで担当者の精神面を助けていただきました。復興には長い年月がかかりますが最後まで見守っててください。
- ・コープいしかわのとセンターに応援に来てくださりありがとうございました。皆さんとのお話や作業で元気づけられました！ありがとうございました。

